

褥瘡対策の基準セルフチェックシート | 対象 → 計画 → 確認資料

2026年度対応 | 院内運用の確認用（公式様式そのものではありません）

病棟・部署：_____

確認者：_____

確認日：__年__月__日

1. 患者単位の確認

確認項目	判定	確認ポイント	対応・不足内容	担当	期限
対象患者の確認		日常生活の自立度が低い入院患者について、褥瘡の危険因子評価につなげているか			
危険因子評価		ベッド上の自力体位変換、イス上の坐位姿勢保持・除圧、病的骨突出、関節拘縮、栄養状態低下、皮膚湿潤、浮腫、スキン-テア等を確認しているか			
看護計画への接続		危険因子評価で「できない」または「あり」が1つ以上の場合、看護計画を立案・実施しているか			
診療計画への接続		危険因子がある患者・既に褥瘡を有する患者について、褥瘡対策チームの専任医師・専任看護職員が診療計画の作成・実施・評価に関与しているか			
実施・評価		計画に基づく対策を実施し、患者の状態に応じて評価・見直しにつなげているか			

2. 施設単位の確認

確認項目	判定	確認ポイント	対応・不足内容	担当	期限
褥瘡対策チーム		専任の医師と、褥瘡看護に関する臨床経験を有する専任の看護職員から構成されるチームが設置されているか			
専任者の明確化		専任医師・専任看護職員が誰か、院内で確認できる状態か			
体圧分散用具の体制		患者の状態に応じて体圧分散式マットレス等を適切に選択・使用できる体制があるか			

3. 適時調査前の確認資料

確認項目	判定	確認ポイント	対応・不足内容	担当	期限
専任者・チーム関係資料		専任医師・専任看護職員の名簿と、褥瘡対策チームの設置が分かる書類を確認する			
診療計画書 3例		褥瘡対策に関する診療計画書の作成例3例を準備し、評価 → 計画 → 実施 → 評価が追えるか確認する			

4. 院内運用上の追加確認（公式の当日準備書類とは区別）

確認項目	判定	確認ポイント	対応・不足内容	担当	期限
院内の活動・共有記録		自院で活動記録やラウンド記録を運用している場合、保存場所と更新状況を確認する			
研修・教育記録		自院で研修記録を運用している場合、院内ルールに沿って整理する			
物品管理資料		自院で物品台帳等を運用している場合、現場の配備状況と整合しているか確認する			

見直しメモ

不足・課題	対応	担当	期限	完了確認	備考

注記：本シートは院内セルフチェック用です。算定・届出・適時調査への対応は、必ず最新の厚生労働省通知・様式・地方厚生（支）局の案内を確認してください。
参考：厚生労働省「基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて」（2026年7月30日訂正後） / 「別紙様式43 褥瘡対策に関する診療計画書」（2026年6月19日訂正後） / 「適時調査実施要領等：当日準備していただく書類」